

当社遊休地を活用した自己託送の開始について

当社は、遊休地 2 箇所（岐阜県岐阜市および三重県尾鷲市）に設置した太陽光発電設備で発電した電気を、2024 年 7 月 1 日から当社 8 事業場にする「自己託送」※を開始します。

今般の取り組みにより、当社 8 事業場の年間使用電力量の 31%を再生可能エネルギー由来の電気でまかなうことが可能となり、年間 288t の CO₂削減を見込んでいます。

また、使用しきれなかった電気については、自己託送支援サービス事業者を介し、一般社団法人日本卸電力取引所（JEPX）に売電し、発電された電気を極力無駄にしないスキームとしました。

当社は、電力供給設備・電気設備・空調衛生設備・情報通信の工事のほか、太陽光発電を活用した PPA 事業にも取り組んでおり、お客さまのカーボンニュートラル化にも貢献してまいります。

※自己託送…当社が保有する施設で発生した再生可能エネルギー由来の電気を、電力会社の送配電網を通じ、遠隔地にある当社施設で使用する仕組みです。

以上

自己託送のイメージ

